



- 信頼に差がつく情報開示！
- NPOマネジメント講座&個別相談会・専門家派遣のご案内
- “いま”を続ける。地域活動者たち（活動団体紹介）
- Shake hands Fukushima～協働事業は進行中～
- チャレンジ！助成金情報
- 福島県内の資金融資情報
- 編集後記

### 信頼に差がつく情報開示！

#### ◆開示する内容は…フォーマットの活用を

地域の課題解決など公益活動を行っている民間非営利組織が信頼を得るには、組織の内容をオープンにすることが必要です。積極的に情報開示することを組織運営の一部として捉えることが大切です。

開示する内容としては右の表の書類がありますが、簡潔に団体情報をまとめた標準開示フォーマットの活用を内閣府では推進しています。A4用紙2枚の標準開示フォーマットにはNPO法人用・その他の法人用・任意団体用があり、当センターのホームページからダウンロードできますので是非活用してください。

情報開示する内容
定款・会則など
事業報告書
決算関係書類
標準開示フォーマット

#### ◆開示の方法は…無料でできる情報開示

次に、開示の方法としてはインターネットの活用が適しています。ホームページを開設して開示するほかに、以下の表にあるデータベース・サイトを利用すれば、無料で組織・団体情報を開示することができるでお勧めです。

活動への賛同や共感が寄付や支援に結びつくよう、組織・

団体への信頼を高めることができます。継続的、発展的な活動につながります。活用できるものをフルに活用しながら、組織・団体の情報を開示しましょう。

情報開示に活用できるサイト		
サイト名	NPO法人ポータルサイト	NPO法人データベース・NPOヒロバ
運営主体	内閣府	日本NPOセンター
対象団体	NPO法人	NPO法人
URL	<a href="https://www.npo-homepage.go.jp/">https://www.npo-homepage.go.jp/</a>	<a href="http://www.npo-hiroba.or.jp/">http://www.npo-hiroba.or.jp/</a>
サイト名	公益コミュニティサイト・CANPAN	NPORT
運営主体	日本財団	NPOサポートセンター
対象団体	公益法人・NPO法人・任意団体等社会的活動を行う団体	NPO法人・市民活動団体等の非営利団体
URL	<a href="http://fields.canpan.info/organization/">http://fields.canpan.info/organization/</a>	<a href="http://www.nport.org/index.php?p=AccountPage">http://www.nport.org/index.php?p=AccountPage</a>

### 発展と継続のための NPOマネジメント講座＆(資金調達・認定NPO)個別相談会

#### 開催日時・会場

11月26日(月)【福島市】コラッセふくしま4階小会議室402  
11月27日(火)【会津若松市】アピオスベース2階研修室  
11月28日(水)【須賀川市】須賀川市産業会館2階研修室  
11月29日(木)【いわき市】いわき市生涯学習プラザ4階大会議室(1)  
※講座時間はすべて(13:30～15:30)です。

#### 講 師

田中尚輝氏:NPO法人 市民福祉団体全国協議会 専務理事

参加  
無料

◆講座終了後、資金調達・認定NPOに関する個別相談会を同会場で開催します！

時間は15:45～16:50です。

- ・助成金や寄付金・金融機関からの融資など資金調達についての相談
- ・認定NPOになるための要件や申請などについての相談
- ※事前に申込みが必要です。先着順となりますのでご了承ください。

### NPOのための会計・運営サポート 地域活動団体等支援専門家派遣事業

参加  
無料

申込対象／福島県内で活動するNPO法人、ボランティア団体などの非営利活動団体。

協力／東北税理士会福島県支部連合会  
福島県中小企業診断協会

申込・問合／ふくしま地域活動団体サポートセンターへ

地域で活動する団体の会計や運営についての課題を無料で相談できるチャンス!税理士、中小企業診断士などの専門家が個別相談に応じます。

◇相談回数は1団体1回(90分程度)といいます。

◇予定受付数は30団体です。

## “いま”を駆ける。地域活動者たち

### NPO法人 喜多方市民活動サポートネットワーク

喜多方市

平成22年初めて喜多方市の指定管理者として、喜多方市厚生会等の管理運営をおこなっている「喜多方市民活動サポートネットワーク」を訪ね、蛭川靖弘事務局長にお話をうかがいました。平成15年3月に任意団体として活動をスタートさせ、平成21年12月にNPO法人格を取得しました。

事業はボランティア活動支援センターとしての実績が長く、東日本大震災における避難者対応では125名のボランティアが地元の喜多方市で活躍しました。厚生会館の管理はスタッフ4名でおこない、会議室の貸し出しやNPO法人21団体をはじめ300もの市民活動団体の中間支援として事業を展開しています。今年は2年ぶりに会館の利用者と行政各担当者を交えた意見交換会も開催され、市民の声に耳を傾け、円滑な地域活動団体の促進を目指しています。また、高齢者が趣味としてパソコンに親しめる講座を開催することであらたなコミュニティのあり方を考えています。蛭川さんはいくつもの地域活動団体を担う利点で情報の輪を広げながら「郷土愛」をテーマに喜多方市のコミュニティ形成の礎づくりに専念していました。



▲自分の活動を支えているのは  
「郷土愛」と語る蛭川靖弘事務局長



▲取扱中に電話が次々と鳴り、多分野  
にわたり予定表が埋められていく

「いま」を駆ける。地域活動者たち」では、福島県内で元気により組んでいる地域活動のようすをご紹介します。

### NPO法人 りょうぜん里山がっこ

喜山町

喜山深山に懐かしさを残した廃校の校舎では、ふれあいサロンでぼた餅を作っていた余韻で笑い声が響いていました。りょうぜん里山がっこは平成12年任意団体としてスタートし、平成19年にNPO法人としてサロンや自然教室の開催、パンやジャムなどの加工品販売をおこなうなど本格的な事業を展開しています。

昨年の震災後は、来客数は3分の1まで減り、軌道に乗ったいた自然教室も放射能の影響を受け、事業が止まってしまうのではないかと心配されました。しかし「自分たちでできることはある。当初からめざしていた“子どもたちの笑顔がみたい”という気持ちで子ども保育プロジェクト事業を展開することになりました。コーディネーターを務める関久雄事務局長は佐渡島をはじめ全国の受け入れ先とつながりながら、子どもたちの笑顔の変化に目を見張っています。現在は放射能測定所の設置や米粉パン体験教室などで利用が戻りつつあります。「保養はもっと続けていきたいが、課題は資金。安定した保養の拠点づくりをめざしたい」と関事務局長。今後も里山から笑顔と元気の復興をめざし、皆さんの支援の声と手で活動は続いていきます。



## Shake hands Fukushima ～協働事業は進行中～

### IORI俱楽部

#### 「被災者のためのライフスタイルデザイン支援事業」の紹介

昨年IORI俱楽部では、東日本大震災による被災された方達が、少しでも良い環境で避難生活を送れるように「木造仮設住宅の建設プロジェクト」に取り組みました。入居された避難者の方達と話をする中で、恒久的な生活を取り戻していくためには、長期化する避難生活を島の長い活動でサポートしながら、それの方達の将来展望を見出すためのお手伝い（ライフスタイルデザインの支援）が必要だと感じました。

福島県内における避難されている方達の状況は、非常に複雑になっており、画一的な支援体制では救いきれない部分が多くあるため、個々への対応が出来る限り可能な仕組みづくりを行うことが肝要と考え、当初はライフスタイルデザインのサポートスタッフが常駐し、ワンストップで様々な対応が可能な、相談のための拠点構築を三島町と喜多方市で試みました。

しかし実際に避難されている方々とのコミュニケーションを取っている内に、本当に必要なのは「拠点」ではなく、本音を語れるような「機会」の創出であると気づき、若干の軌道修正を図りました。

避難されている方々の中には、仮の生活中でも何か「表現」（著作や語りの活動等）をしたり、「ものづくり」を行っている方がいらっしゃいます。そのような方々に講師になってしまい

市民と行政との協働は、復興へ向けて大きな力を発揮で  
きると期待されています。

現在おこなわれている「福島県地域づくり総合支援事業  
(地域協働モデル支援事業)」の活動のようすをお伝えします。

ただき、ミニ講座のようなものを数多く開催する試みを行っています。地域の方達との交流の良い機会になります。特に会話をしながら、手や体を動かすような「ものづくり系」の講座の方がコミュニケーションが活発になるようです。

今後は「手しごと交流会」ということで、コミュニケーションをとる機会を増やしながら、避難されている方たちにとって「将来展望を切り開くために本当に必要なことは何か?」を共に考えるステップへと移って行く予定です。



# チャレンジ! 助成金情報

項目  
 A : 助成名称 B : 実施団体 C : 助成対象者  
 D : 申込期限 E : 事業実施期間 F : 助成金上限  
 G : 関連サイトのURL

これからでも申し込みできる助成金情報です。内容は抜粋していますので、詳細は実施団体やホームページでご確認ください。

## これからでも間に合う助成金情報

### ◆活動全般対象助成金

- A 平成25年度 第11回公益信託うつくしま基金
- B NPO法人 うつくしまNPOネットワーク
- C これから公益的事業を始めようとする団体や地域コミュニティ再生を目指す団体等（申請コースにより異なる）
- D 2012年11月5日（当日消印有効）
- E 2013年4月から2014年3月まで
- F 上限額は申請コースにより異なる
- G <http://www.utsukushima-npo.jp/index.html>
- A トヨタ財団 「国内助成プログラム」
- B 公益財団法人 トヨタ財团
- C メンバー構成や情報発信、自己資金の要件を満たす団体や組織等、申請分野により異なる
- D 2012年10月9日～2012年11月19日（webは17時、郵送は当日消印有効）
- E 2013年4月1日より1年間または2年間
- F 上限額は申請分野により異なる
- G <http://www.toyotafound.or.jp/>
- A 2013年度JT NPO助成事業 通常助成
- B 日本たばこ産業株式会社
- C 1年以上の活動実績を有する非営利法人
- D 2012年10月1日～2012年11月20日（必着）
- E 2013年4月1日～2014年3月31日
- F 上限150万円
- G <http://www.jti.co.jp/>
- A 平成25年度年賀寄附金配分団体公募 一般枠
- B 郵便事業株式会社
- C 社会福祉法人、更生保護法人、特例社団法人、特例財団法人、公益社団法人、公益財団法人及びNPO法人
- D 2012年10月1日～2012年11月30日（当日消印有効）
- E 寄附金配分決定から2014年3月末日まで
- F 申請内容により異なる
- G <http://www.post.japanpost.jp/index.html>
- A ①社会変革事業助成プログラム  
②ファンドレイズ事業助成プログラム
- B NPO法人 チャリティ・プラットホーム
- C 非営利団体。任意団体や団体設立を目指す個人も可
- D 通常
- E 1年間
- F 制限なし。前年度総支出額の10%までを目安とする
- G <http://www.charity-platform.com/to-npo/aid.html>
- ◆被災者支援・復興活動対象助成金
- A 2013年度JT NPO助成事業 東日本大震災被災地支援助成
- B 日本たばこ産業株式会社
- C 岩手県、宮城県、福島県のいすれかの県に本拠地を置く非営利法人
- D 2012年10月1日～2012年11月20日（必着）
- E 2013年4月1日～2014年3月31日
- F 上限150万円
- G <http://www.jti.co.jp/>
- A 東北ろうきん復興支援助成制度
- B 東北労働金庫
- C 現在、東日本大震災からの復旧・復興・被災者支援に従事しているNPOやボランティア団体
- D 2012年10月1日～2012年11月30日（当日消印有効）
- E 特になし
- F 上限30万円～50万円
- G <http://www.tohoku-rokin.or.jp/index.html>

### A 平成25年度年賀寄附金配分団体公募 特別枠

- B 郵便事業株式会社
- C 営利を目的としない団体
- D 2012年10月1日～2012年11月30日（当日消印有効）
- E 寄附金配分決定から2014年3月末日まで
- F 1団体あたり上限500万円
- G <http://www.post.japanpost.jp/index.html>
- A 平成25年度RINGIRING!プロジェクト「地域振興（東日本大震災復興支援補助）」
- B 財団法人 JKA
- C 財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、更生保護法人、商工会及び商工会議所、大学に属する研究者
- D 2012年11月19日～2012年12月7日午後5時まで（締切日の7日前までに会員登録が必要）
- E 2013年4月1日～2014年3月31日
- F 上限300万円
- G <http://ringring-keirin.jp/index.html>
- A LUSH東日本大震災復興支援チャリティ
- B 株式会社 ラッシュジャパン
- C 東日本大震災の被災者支援および被災地復興支援活動の実績がある団体。法人格の有無は問わない
- D 毎月末
- E 最長で1年間。継続支援も可能
- F 10万円～200万円
- G <http://www.lushjapan.com/ethical/charitybank/>
- ◆被災活動対象助成金
- A 2012年度社会福祉助成 NPO基盤強化資金助成
- B 公益財団法人 捐贈ジャパン記念財団
- C 東北地区、東京を除く関東地区に所在する社会福祉に関する活動を行なうNPO法人や社会福祉法人
- D 2012年10月9日～2012年11月16日（必着）
- E 2014年3月末まで
- F 1団体あたり上限100万円
- G <http://www.sj-foundation.org/>
- ◆環境保育活動対象助成金
- A 平成25年度花博記念協会助成事業
- B 財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会
- C 公益法人（財団法人、社団法人など）、NPO法人、人格なき団体のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの
- D 2012年10月1日～11月12日
- E 2013年4月1日～2014年3月31日までの任意の期間
- F 上限額は申請分野により異なる
- G <http://www.expo90.jp/index.html>
- A アウトドア自然保護基金プログラム 第3四半期募集
- B コンサベーション・アライアンス・ジャパン
- C 自然環境の保護について明確な行動指針があり、自治体等に対し法律を遵守するよう働きかけるグループ
- D 2012年11月15日まで
- E 特になし
- F 10万～50万円以内
- G <http://www.ca-j.org/>
- A 2013年度公募助成
- B 一般財団法人 セブンイレブン記念財団
- C NPO法人、任意団体、一般社団法人等、各助成分野（6分野）により異なる
- D 2012年12月1日～2013年1月31日（当日消印有効）
- E 2013年3月1日～2014年2月末日
- F 各助成分野により異なる
- G <http://www.7midori.org/index.html>

◆文化活動対象助成金	
A	平成25年度（2013年度）助成
B	公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団
C	地域文化振興に寄与する日本国内の団体や法人
D	2012年11月30日（当日消印有効）
E	2013年4月1日～2014年3月31日
F	上限なし
G	<a href="http://mut-tiikibunkazaidan.or.jp/">http://mut-tiikibunkazaidan.or.jp/</a>
◆その他	
A	TechSoup Japan（テックスープ）
B	NPO法人 日本NPOセンター
C	法人格をもつ非営利団体
D	特に規定なし
E	特に規定なし
F	ソフトウェアを低料金で利用できる
G	<a href="http://www.techsoupjapan.org/">http://www.techsoupjapan.org/</a>

A	平成25年度 RING!RING!プロジェクト「研究補助」
B	財団法人 JKA
C	大学等研究機関、NPO法人、技術研究組合で研究に従事する研究者
D	2012年11月19日～2012年12月7日午後5時まで（締切日の7日前までに会員登録が必要）
E	2013年4月1日～2014年3月31日
F	個別研究300万円・若手研究100万円
G	<a href="http://ringring-keirin.jp/index.html">http://ringring-keirin.jp/index.html</a>

最新の助成金情報は「ふくしま地域活動団体サポートセンター」のホームページをご覧ください。  
各助成金の詳しい内容を掲載しています。

## ～福島県内の資金融資情報～

NPO法人や社会貢献事業を対象として、別枠の資金融資条件を設けている金融機関の情報です。

ふくしまNPO元気支援ローンはふくしまNPOバンクが保証を行うもので、提携する各地商工信用組合が融資を行います。

日本政策金融公庫は社会貢献型事業を対象としており、このほかにも、被災地の起業や創業を対象とした融資枠で活用できるものがあります。他の金融機関のものはNPO法人を対象にした融資条件です。

なお、融資条件などの詳細は直接金融機関にご確認ください。

商品名	ふくしまNPO元気支援ローン (一般社団法人ふくしまNPO/パンク)
金融機関	福島県商工信用組合、相双信用組合 会津商工信用組合、いわき信用組合
資金使途	運転・設備・つなぎ資金、土地・建物購入資金
融資金額	50万円から300万円以内（10万円単位）
融資期間	1年以内
融資利率	年5%（保証料率を含む）
備考	審査：ふくしまNPOバンクの融資保証審査委員会 保証：ふくしまNPOバンクと法人の代表理事（理事長）

商品名	地域活性化・雇用促進資金 (社会貢献型事業関連)	NPO事業サポートローン	コミュニティビジネス支援ローン わくわく・SHOP（ショップ）	新事業育成資金
金融機関	日本政策金融公庫	東北労働金庫	福島信用金庫	須賀川信用金庫
資金使途	運転・設備資金	運転・設備・つなぎ資金	活動資金	創業時の運転・設備資金
融資金額	7,200万円以内 うち運転資金4,800万円以内	無担保500万円以内 有担保5,000万円以内	1,000万円以内 (1万円単位)	500万円以内
融資期間	設備資金15年以内 運転資金5年以内	手形貸付1年以内 証書貸付10年以内	手形貸付1年以内 証書貸付5年以内	証書貸付5年以内
融資利率	年利1.05%～3.6%	年利1.725%～2.725%	福島信用金庫所定の金利	年利2.5%～2.9%
備考	無担保・法人代表者の保証 取扱期間：平成25年3月31日まで	担保：不要（有担保時は不動産） 3名以上の個人連帯保証	保証：法人の代表者と他1名	担保：不要　開業後1年以内 法人の代表者が連帯保証人

ふくしま地域活動団体サポートセンター  
運営受託：特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

〒960-8043

福島県福島市中町8番2号 福島県自治会館7階

TEL : 024-521-7333

FAX : 024-523-2741

E-Mail : [saposen@f-npo.jp](mailto:saposen@f-npo.jp)

U R L : <http://www.f-npo.jp/saposen/>



QRコードから携帯サイトをご覗いただけます。

編集後記

充実した内容の講座、専門家のアドバイスを無料で受けられる派遣事業。どうぞ活用してください。（質）

情報収集の大切さを痛感する今日この頃。玉石混交の中から、きちんと探し当てる努力が必要ですね。（な）

今年も残り2ヶ月早いですね。講座・事業など体制調整え頃ありますので宣しくお腰いします。（幹）

昔、陰曆9月9日以降の武事からは“湯め酒”を用意したそうです。身体をいやいや温習ですね。（美）

気づけば10月。福島も朝晩が冷えてきました。衣替えは済みましたか。（泰）